

## 記者会見における知事コメント

### 【コメント】

- 本日、沖縄県における二人目の新型コロナウイルス感染症の患者が確認されましたので、発表いたします。
- 患者は60代男性、職業はタクシー運転手。
- 2月1日にダイヤモンドプリンセス号の乗客を乗せたところ、本人が申告しております。2月11日に発熱があり、2月18日になって息苦しさや倦怠感が出現したため救急外来を受診。重症肺炎のため入院して治療中です。2月19日、県衛生環境研究所にて遺伝子検査を実施したところ、新型コロナウイルスの患者であることが確定いたしました。
- 患者は現在、指定医療機関の集中治療室で治療を受けております。接触者については保健所が調査を行っております。
- 県においてはこのあと直ちに沖縄県危機管理対策本部会議を開催し、全庁的に新型コロナウイルス感染症対策に取り組むとともに、厚生労働省や国立感染症研究所、沖縄県医師会等と連携し、患者の医療提供体制の確保に万全を期します。
- 県民の皆さまにおかれましては、新型コロナウイルスにうつらない、うつさないために、引き続き手洗いの励行、咳

やくしゃみ等の症状のある方はマスクの着用と咳エチケットの実施をよろしくお願いします。

- また、新型コロナウイルスに感染したかもしれないと不安に思われる方は沖縄県作成のパンフレット「新型コロナに感染したかも」に示すフロー図を参考に、パニックにならずに冷静に行動してくださるようお願いします。
- なお、症例の詳細については、危機管理対策本部会議終了後あらためて記者ブリーフィングを行います。